

作成：平成 24 年 2 月 8 日  
最終改訂：令和元年 12 月 25 日

整理番号 10006

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） ガス分析用鉄鋼標準物質

#### 販売者情報

会社 LECO ジャパン合同会社  
住所 〒105-0014  
東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号  
住友不動産芝ビル 4 号館  
担当 SDS 担当者  
電話番号 (03) 6891-5800 FAX 番号 (03) 6891-5801

#### 製造者情報

会社 JFE テクノリサーチ株式会社 倉敷事業部  
住所 〒712-8074 岡山県倉敷市水島川崎通 1 丁目

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

鉄鋼標準試料としては、一般環境下では、現在のところ危険有害性に関する有用な情報は無い。なお、本製品に含まれる元素成分については、下記の有害性情報がある

物理化学的危険性 : 分類されていない  
健康に対する有害性 : 目に対する重篤な損傷性/目刺激性 区分 2  
呼吸器感作性 区分 1  
皮膚感作性 区分 1  
生殖細胞変異原性 区分 2  
発がん性 区分 2  
生殖毒性 区分 1B  
特定標的臓器毒性(単回暴露) 区分 1(呼吸器・腎臓)  
区分 2(全身毒性・消化器)  
区分 3(気道刺激性)  
特定標的臓器毒性(反復暴露) 区分 1(呼吸器)、区分 2(神経系)  
環境に対する有害性 : 分類されていない

P/N YY-001-103 YY-001-109 YY-001-120 YY-001-121 YY-001-122 YY-001-123  
YY-001-124 YY-001-125 YY-001-126 YY-001-127 YY-001-128 YY-001-129

ラベル要素  
絵表示



注意喚起語： 危険

危険有害性情報：目刺激、吸引するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ、アレルギー性皮膚炎を起こすおそれ、遺伝子疾患のおそれの疑い、発がん性のおそれの疑い、生殖能又は胎児への悪影響のおそれ、臓器の障害又はそのおそれ、呼吸器への刺激のおそれ、長期にわたる又は反復暴露による臓器の障害

注意書き：

**【安全対策】**

- ・全ての注意事項を読み、理解するまで取り扱わないこと。
- ・粉塵、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレー等を吸引しないこと
- ・取扱い後は手を良く洗うこと。
- ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- ・汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- ・環境への放出を避けること。
- ・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ・換気が十分でない場合には呼吸用保護具を着用すること。

**【応急処置】**

- ・皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・吸引した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。
- ・暴露又は暴露の懸念がある場合：医師の診断・手当を受けること。
- ・気分が悪いときは医師に連絡すること。
- ・皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診断・手当を受けること。
- ・呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。
- ・汚染された衣類を再利用する場合には選択すること。

**【保管】**

- ・施錠して保管すること。

**【廃棄】**

- ・内容物・容器を国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。

P/N YY-001-103 YY-001-109 YY-001-120 YY-001-121 YY-001-122 YY-001-123  
YY-001-124 YY-001-125 YY-001-126 YY-001-127 YY-001-128 YY-001-129

### 3. 組成、成分情報

#### 物質の特定

単一製品・混合物の区別	: 混合物（鉄を主成分とした合金鋼）
化学名	: 鉄 Fe、ニッケル Ni、クロム Cr、マンガン Mn シリコン Si、モリブデン Mo、銅 Cu
化学式及び含有量	: Ni:12.0%以下, Cr:20.0wt%以下, Mn:2.0wt%以下, Si:2.0wt%以下, Mo:2.0wt%以下, Cu:2.0%以下 残り Fe (微量の炭素 C, リン P, 硫黄 S, 窒素 N を含む)
CAS 番号	: Fe:7439-89-6, Ni:7440-02-0, Cr:7440-47-3, Mn:7439-96-5, Si:7440-21-3, Mo:7439-98-7 Cu:7440-50-8

#### 官報公示又は整理番号

- ・化審法 : 対象外
- ・安衛法(名称等を通知すべき有害物): マンガン 550、ニッケル 418、クロム 142、モリブデン 603、銅 379
- ・安衛法特定化学物質(第二類物質): マンガン 33
- ・PRTR 法: マンガン 1 種 412、ニッケル 1 種 308、クロム 1 種 87  
モリブデン 1 種 453

### 4. 応急措置

前記「2. 危険有害性の要約」を参照のこと

### 5. 火災時の措置

本製品は不燃性であり、一般環境下では引火及び発火の危険性は無い。周辺火災時においては、その燃焼物の消火に適した措置を行うこと。

消火剤に制約は無い。火災の状況に適した消火剤を使用する。

### 6. 漏出時の措置

こぼれたものを掃き集めて空容器に回収する。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 粉末にして使用してはならない。

保管 : 品質保持のため容器は密封し、乾燥した冷暗所に保管する。

P/N YY-001-103 YY-001-109 YY-001-120 YY-001-121 YY-001-122 YY-001-123  
YY-001-124 YY-001-125 YY-001-126 YY-001-127 YY-001-128 YY-001-129

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 適切な換気対策を実施し、作業環境を確保すること。
保護具	: 粉塵やヒュームが発生する場合、適切な呼吸用保護具 保護手袋、保護眼鏡、保護衣、安全靴等を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	: 固体
形状	: 約 1g ピン形状
色	: 銀白色
匂い	: 無臭
沸点 (鉄)	: >2000°C
融点	: >1000°C
比重	: 7~9 g/cm <sup>3</sup>
溶解性	: 酸に可溶

## 10. 安定性及び反応性

反応性、安定性、危険有害反応可能性：一般環境下では安定している。水や酸などと接触すると有害なガスの発生や酸欠の原因となる可能性がある。

避けるべき条件：酸などとの接触を避ける。

危険有害性のある分解生成物：酸などにより溶けだした溶液、溶断などの加工時に発生するヒューム中に有害な化合物が含まれる可能性がある。

## 11. 有害性情報

前記「2. 危険有害性の要約」を参照のこと

## 12. 環境影響情報

前記「2. 危険有害性の要約」を参照のこと

## 13. 廃棄上の注意

製品、容器、包装などは、国または地方の関連法規制を厳守し、環境に配慮した適正な方法で処分する。

P/N YY-001-103 YY-001-109 YY-001-120 YY-001-121 YY-001-122 YY-001-123  
YY-001-124 YY-001-125 YY-001-126 YY-001-127 YY-001-128 YY-001-129

## 14. 輸送上の注意

容器漏れのない事を確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にし、輸送に関する法令に従う。

## 15. 適用法令

前記「3. 組成、成分情報」を参照のこと

## 16. その他の情報

### 参考文献

本製品製造元の SDS(2018.09.26) : JFE テクノリサーチ株式会社  
JIS Z7253 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、  
作業場内の表示および安全データシート  
化学便覧 : 丸善  
職場のあんぜんサイト : 厚生労働省  
NITE 化学物質総合情報提供システム : 独) 製品評価技術基盤機構

作成 ; 平成 24 年 2 月 8 日

改訂 : 平成 27 年 8 月 21 日 P/N 追加、名称変更

平成 27 年 11 月 30 日 書式変更

平成 28 年 10 月 18 日 P/N 追加、内容見直し、法令見直し

平成 29 年 3 月 21 日 対象製品追加

平成 30 年 1 月 29 日 対象製品追加

平成 30 年 10 月 12 日 対象製品追加、組成改訂

令和元年 12 月 25 日 対象製品追加

\* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。

P/N YY-001-103 YY-001-109 YY-001-120 YY-001-121 YY-001-122 YY-001-123  
YY-001-124 YY-001-125 YY-001-126 YY-001-127 YY-001-128 YY-001-129